



正しい火災予防の知識を身に付け 大切な生命・身体・財産を守りましょう

ID 1021321

問 消防局予防課
☎(625)5505

11月9～15日は秋の全国火災予防運動週間です。
火災の発生防止に努め、火災から大切な生命・身体・財産を守りましょう。

守りたい 未来があるから 火の用心
(2024年度全国統一防火標語)

住宅防火 いのちを守る10のポイント

4つの習慣

ID 1003301

- ▼寝たばこは絶対にしない、させない。
- ▼ストーブの周りに燃えやすいものを置かない。
- ▼こんろを使うときは火のそばを離れない。
- ▼コンセントはほこりを清掃し、不必要なプラグは抜く。

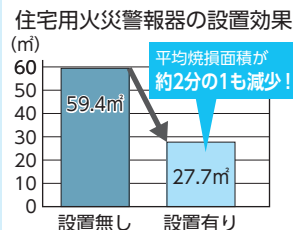
6つの対策

- ▼ストーブやこんろなどは、安全装置の付いた機器を使用する。
- ▼住宅用火災警報器を定期的に点検し、10年を目安に交換する。
- ▼寝具・衣類・カーテンは、防災品を使用する。
- ▼消火器などを設置し、使い方を確認する。
- ▼高齢者や体の不自由な人は、避難経路と避難方法を常に確保し、火災に備える。
- ▼地域ぐるみで、防火防災訓練などの防火対策をする。

こんなにすごい「住宅用火災警報器」 ID 1003306

住宅用火災警報器の有無で焼損面積を比較すると、「設置有り」の方が焼損面積を軽減できることが分かります。

火災の発生を早期に見し、被害を軽減するため、未設置の場合は速やかに設置してください。



▼自宅の「住宅用火災警報器」を点検していますか

住宅用火災警報器は、電子部品の寿命や電池切れにより、火災を感知しないことがあります。設置から「10年」を目安に交換しましょう。また、設置時期を本体などに記入しましょう。

秋季全国火災予防運動について、詳しくは、市^①または市消防局公式X(旧Twitter)をご覧ください。

▼アカウント名 @Utsunomiya_119 ▲市消防局公式X



正しい119番を 11月9日は119番の日

ID 1021354

問 消防局通信指令課
☎(625)5599

正確な119番通報は、市民の皆さんの「命」を救う第一歩になります。いざという時のため、電話機の近くに自宅の住所や電話番号などのメモを備えておき、落ち着いて、正確な通報ができるよう心掛けましょう。

いざという時のために知っておきたい119番 Q^① & A^②

Q 救急車を呼ぶときに伝えることは？

A 来てほしい場所と救急車が必要な人の年齢、性別、状況や症状などを正確に伝えてください。顔色や詳しい症状などを伺う場合があります。

Q 救急車が来るまでにすることは？

A 指令員から、意識や呼吸の確認、心臓マッサージなどの指示があればご協力ください。

Q 心臓マッサージや止血法などのやり方が分からない。

A 通報者のスマートフォンを使って映像を送受信する「Live119」で、説明動画を通報者に送信します。その映像を確認しながら指令員が指導しますので、ご安心ください。

Q 聴覚・言語機能の障がいなど、会話による119番通報に不安がある場合の通報は？

A スマートフォンなどのチャット機能を使用する「Net119」(事前登録制)で通報できます。ま



た、「メール119」、「ファクス119」でも通報できます。

Q サイレンを鳴らさないで来てほしい。

A 救急車や消防車はサイレンを鳴らすことが法律で定められています。ご理解ください。

Q 間違えて119番に掛けてしまった。

A 間違いであることを必ず伝えてください。無言で電話を切ってしまうと、安否を確認するため消防車両が出動することもありますので、消防からの折り返し電話に出てください。

Q 救急車を呼んだのにどうして消防車が来るの？

A 心臓や呼吸の停止が疑われ、「救急車より消防車の方が早く到着できる」、「階段や通路が狭く、救急隊だけでは搬送が困難」な場合などは、救急車と消防車を出動させることがあります。

Q 119番通報したのにどうして警察が来るの？

A 災害発生時、必要と判断した場合には関係機関と連携を図っているためです。

Q 火災の発生場所を知りたい。

A 「消防出動情報(携帯サイト)URL」をご覧になるか、災害情報テレホンサービス(自動音声) ☎(624)2441へ。



▲消防出動情報
(携帯サイト)